

リニア建設工事による早川町の商工観光業への影響調査の総括  
(平成 29 年 12 月実施)

\*回答数や傾向

- ・発送部数 67 件に対し 15 件の回答があった。
- ・回答者していただいた事業所の場所も業種も様々であることから、回答内容も様々であった。回答サンプルが少ないことだけでなく、回答内容にもバラつきがあるため、全体的な傾向をつかむのは困難である。

\*リニア工事が与える影響についての意見

- ・リニア工事そのものに反対の意思を示す意見等はなかったものの、工事関係車両の通行の増加、あるいは運転マナーに対する不満の声があった。(ただし、運転マナーに対する意見の多くが早川町の訪問者の声であり、その訪問者にとっては、通行する工事関係車両が、リニア工事関係車両かその他工事関係車両か区別がつかないため、必ずしもリニアの工事関係車両への不満とは言い切れない。また、リニア関係工事車両の運転マナーが良いと言う意見もあった。)
- ・今後さらに運行台数が増えることへの不安の声もあった。(自然環境へ影響、埃対策、交通渋滞など)
- ・リニア工事による経済効果による恩恵も一部には見られ、また、早川芦安連絡道路の開通に寄せる期待、あるいはリニアが通ることへの期待を感じられる意見もあった。

\*対策として挙げられた主な意見（交通関係）

- ・運転マナーの向上や安全運転の励行
- ・県道の 2 車線化、トンネルの拡幅、う回路の設置などの整備
- ・看板や交通誘導員の充実

\*対策として挙げられた主な意見（交通以外関係）

- ・発生土置場や工事関係の建物などの景観を改善
- ・CSR（社会貢献）事業の提案
- ・交流人口の増加（工事関係者の家族などにも観光に来てもらえるようにする）

町では、本アンケート調査を踏まえその対策検討をしている。さらに来年度以降には、町民対象のアンケート調査も予定している。(次回は各集落の区長を対象とする予定で、その後、各種団体などにも対象に行いたいと考えている。) その結果も加味しながら、リニアの工事に対する問題点等を整理し、またその問題点をJR 東海や施工業者と共有し、その対応を検討していきたい。また同時に、町の発展に繋がる方向性も検討していきたい。